

高等学校教育

各教科の指導の重点
農業・水産・工業・商業
特別活動
進路指導
生徒指導

各高等学校においては、学習指導要領の趣旨を踏まえ、生徒や地域の実態に即応した教育課程を編成・実施し、生徒にとって魅力のある学校づくりを進めることが強く望まれる。

また、国民的教育機関としての高等学校教育の在り方について、全教職員の間で共通理解を図りながら、生徒一人一人を生かす充実した教育活動を展開することが期待されている。

このため、生徒の能力・適性・進路等に即した学習指導を展開する必要がある。

更に望ましい集団の育成と集団活動を促進し、特別活動の活性化を図るとともに、生徒理解に基づく個別指導の充実を図る必要がある。

また、生徒の個性伸長と適切な職業選択の能力を養うために、進路指導の充実・強化に努力する必要がある。

日常の教育実践の中でこれらを具現

するためには、指導体制の確立と指導力の向上を図ることが望まれる。

国語

国語を的確に理解し、適切に表現する能力を身につけさせ学力の一層の向上を図るため、学習指導の展開について、創意・工夫に努めることが必要である。

一 国語の基礎的・基本的な能力を身につけさせる

(一) 漢字の読み書きや基礎的な言語事項の指導の徹底を図る。
(二) 表現するための基礎的・基本的な力の養成を重視する。

二 文章の正しい解釈・豊かな鑑賞の能力を身につけさせる

(一) 生徒の読みにおける個性を大切にしながら、正しい読み、深い読み、価値の高い読みへと導き、豊かな人間性を培うための指導を工夫する。
(二) 説明的文章の指導に当たっては、文脈や文章の正しい理解のうえに立って、筆者の認識・思考の内容を的確にとらえさせることを重視する。
(三) 文学的文章の指導に当たっては、すぐれた表現を味わうとともに、文学的体験を通して生徒自らの人生を

豊かにすることをねらいとする。

(四) 古典の指導に当たっては、基本的な語句や語法の理解を図りながら、古典の世界を享受させ、伝統的な言語文化に対する関心と興味を一層深めさせることを大切にす。

(五) 人格の陶冶に役立つ読書習慣を形成するための、適切な指導を行う。
三 表現力の向上を図り、正しく豊かな文章を書く能力を身につけさせる

(一) 適切な教材を準備し、表現技術の向上を図るとともに実際に作文を書く機会を多くする。
(二) 表現の学習と、理解の学習との関連を図りつつ指導を展開する。

四 教材研究および効果的な指導方法についての研究を深め、実践する

(一) 教材の的確で深い読みとりに努力するとともに、指導過程を改善し生徒の学力実態、教材の質に応じた適切な指導方法を研究し、実践する。
(二) 教材の質によって、論理性を重視してとらえる学習と感性を重視してとらえる学習、また、精細に読みとる学習と概括的に読みとる学習を適切に組み合わせる。
(三) 総合的な国語能力の育成のために表現領域と理解領域、現代文と古典を関連させた指導の在り方を工夫する。

社会

新学習指導要領が平成六年度から円滑に実施されるよう、現行学習指導要領の趣旨を踏まえ、社会科学の目標を達成するため実践し、学力の向上に努めることが望まれる。

一 指導計画の改善に努める

(一) 社会科学全体の目標と各科目の目標内容を的確に把握し、科目間の関連を図るとともに、地域や学校の実態と生徒の能力・適性・進路等を考慮した、弾力のある指導計画の作成に努める。

(二) 中学校の学習内容との関連に十分留意し、社会と人間の諸問題に対処できる能力・態度が育成されるよう指導計画の作成に努める。

(三) 生徒の学習到達の実態を踏まえて指導計画を常に検討し、計画、実施評価の一本化を図る。

二 指導内容の精選・構造化を図る

(一) 多様化した生徒の実態を踏まえ、基礎的・基本的な内容を精選し、生徒の学習効果があるよう教材の構造化を図る。
(二) 生徒の思考過程を重視した学習をより有効にするため、学習に適切な